

ワコールグループのCSR調達活動

■ きっかけ

2017年 1月 国際人権NGOより、ワコールホールディングスのグループ企業の委託先縫製工場（ミャンマー）の労働環境に関する指摘を受けたこと。



現地調査を実施後、調査結果と今後の方針を国際人権NGOへ回答

■ 「CSR調達プロジェクト体制」発足（2017年 10月）



調達プロセスにおける社会的責任活動の調査・是正を主導する「CSR調達プロジェクト体制」を発足

■ 「ワコールグループ CSR調達ガイドライン」を制定（2017年 11月）



グループ共通の調達方針として、人権・労働慣行・環境や倫理などの社会的要求事項への配慮を重視する企業との信頼関係に基づく取引を推進することを定めた

■ 製造委託先の自己評価等によるモニタリングを開始（2018年 2月）



「ワコールグループ CSR調達ガイドライン」に定める内容の遵守状況を的確に把握し、是正・改善に取り組む仕組みの運用を開始。

・パイロット調査

自己評価シート案の作成（ワコールオリジナルのシート案）

パイロット企業（国内3、海外5）の現地調査の実施

全体計画 および自己評価シートの見直し

・アンケート調査の実施

取引先説明会の実施

自己評価シート of 配付・回収・分析（76工場）

CSR調達の全体計画の見直し、および次年度の推進計画の策定

■ 「CSR調達委員会」新設（2018年4月）



より実効性の高いCSR調達を実現するため、企業倫理・リスク管理委員会の傘下に「CSR調達委員会」を新設。CSR調達推進に関する全体計画の立案と進捗確認、グループ会社への教育・指導・支援を行う

■ 調達先リストの開示（2018年5月、9月）



- ・ 5月に先方了解のもと、「ワコール」「ウイング」ブランドの製造委託先工場を公開
- ・ 9月に先方了解のもと、「株ルシアン」「株ピーチ・ジョン」の製造委託先工場を公開

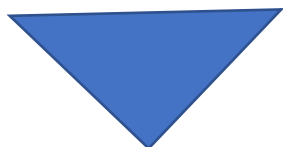
■ 国内委託先工場の外国人技能実習生 受入状況に関する調査開始（2018年7月）



「ワコール」「ウイング」ブランドの国内製造委託先工場のうち、外国人技能実習生を受け入れている40工場について、状況調査を開始

- ・ 外国人技能実習生 実態調査の実施
実態調査 手順書の作成
アンケート調査資料（ワコールオリジナル）の作成
- ・ 現地調査、およびアンケート調査による確認を進行中
- ・ 調査結果をもとに、必要に応じて 是正依頼と改善状況の確認

■ CSR調達をグループ全体で継続展開し、PCDAを回していく



日本ボディファッション協会として、今後会員企業各社にこのような事例を紹介していくとともに、各社のSCM全体の確認～改善を働きかけていく。

【ご参考】

「ワコールグループCSR調達ガイドライン」に定める内容の遵守状況を、 的確に把握し継続的に是正・改善に取り組む仕組み

当社は、より実効性の高いCSR調達を実現するために、「CSR調達プロジェクト」体制を発展的に解消させ、2018年4月より「CSR調達委員会（委員長・取締役副社長 若林正哉）」を立ち上げました。

同時に、「ワコールグループCSR調達ガイドライン」に定める内容の遵守状況については、自己評価等によるモニタリング（ステップ①）に始まり、分析・評価フィードバック（同②）、是正・改善計画（同③）、フォローアップ（同④）という、一連のサイクルを機能させることにより、的確に把握し継続的に是正・改善を行う取り組みを開始しました。リストに掲載の工場は、この一連のサイクルを通じて、当社とともに取り組むことを承諾されています。

■ 継続的な是正・改善につなげるサイクル

